

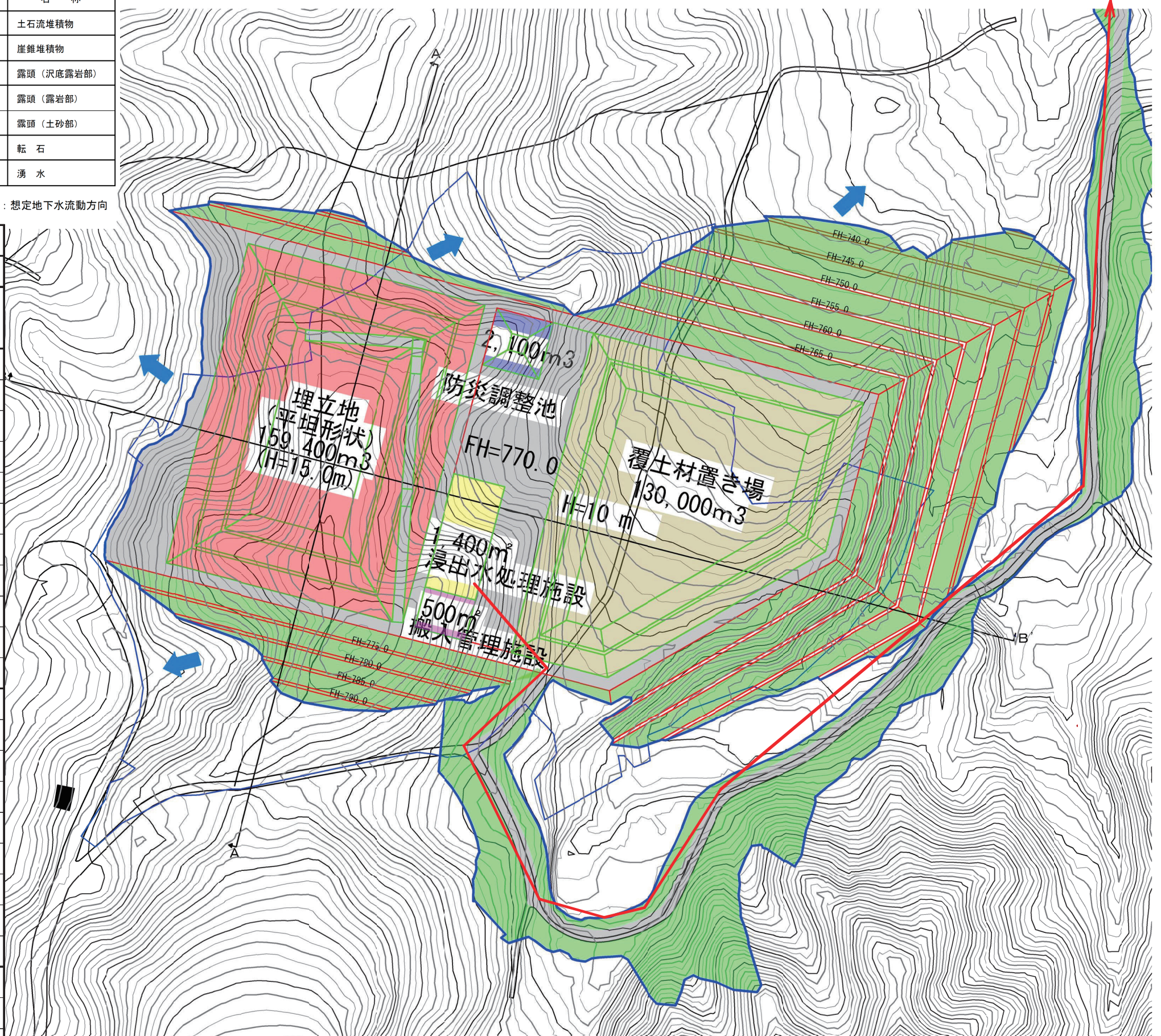
施設構想図(飯綱町 地蔵久保)

A1 S=1:1,000
A3 S=1:2,000

記号	名称	記号	名称
	開発範囲		土石流堆積物
	地すべり地形		崖錐堆積物
	滑落崖地形		露頭(沢底露岩部)
	段丘面		露頭(露岩部)
	湿地		露頭(土砂部)
	沢地形		転石
	果樹園		湧水

：想定地下水流動方向

候補地No.	No.6
候補地名	飯綱町
	地蔵久保
計画諸元	
構造形式(一)	オープン型
埋立形状(一)	平坦形状
埋立容量(m ³)	159,400
埋立高(m)	15.0
敷地面積(ha)	14.0
流域面積(ha)	3.8
防災調整池容量(m ³)	1,100
防災調整池深さ(m)	5.0
搬入道路(新設)(m)	2,000
搬入道路(拡幅)(m)	800
面積諸元	
埋立地(m ²)	18,500
浸出水処理施設(m ²)	1,400
防災調整池(m ²)	2,100
搬入管理施設(m ²)	500
道路(m ²)	31,000
緑地(m ²)	69,000
緑地率(%)	49.3
覆土材置き場(m ²)	17,500
土工量	
切土(m ³)	738,000
盛土(m ³)	664,000
残土*(m ³)	0

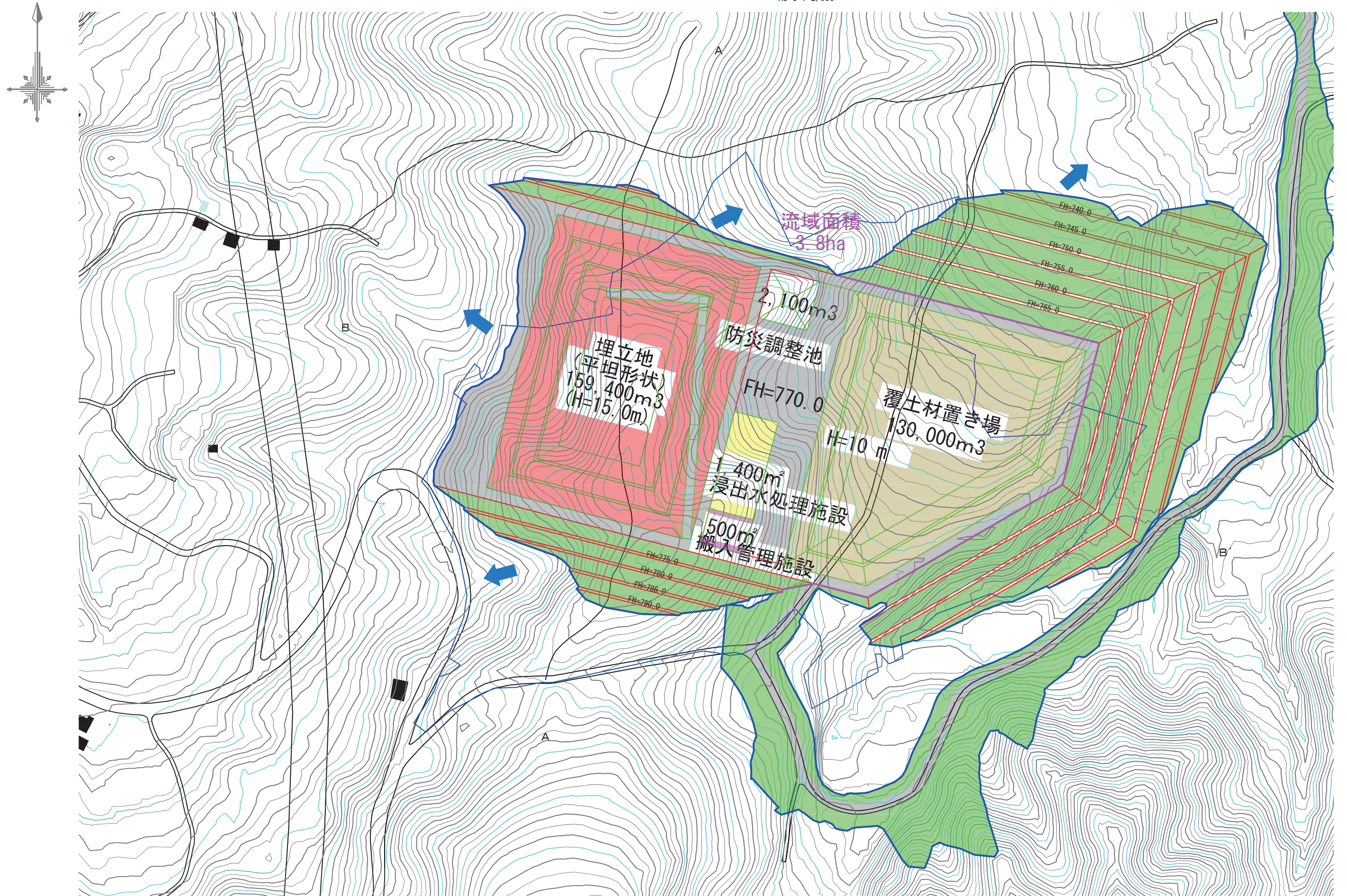


↑ 処理水の放流ルート
(下水道放流)

*土の締固め率0.9とする

流域図(飯綱町 地蔵久保)

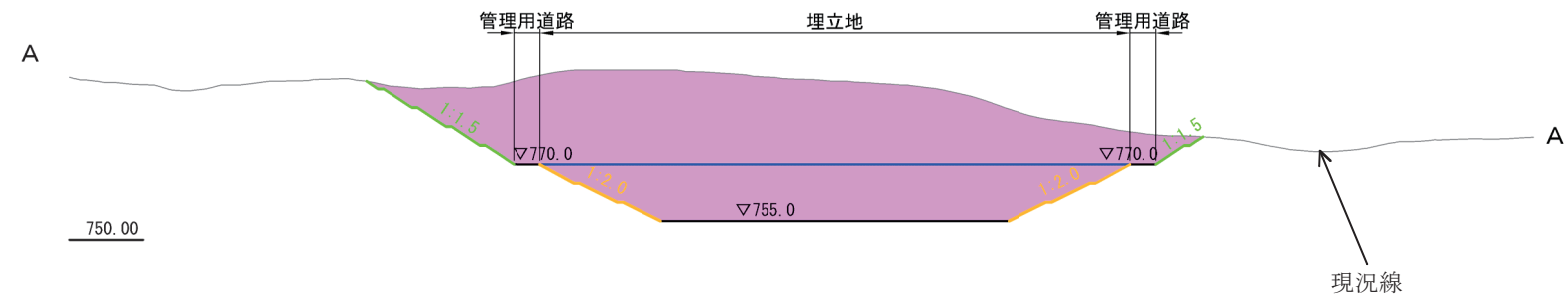
A1 S=1:1,000
A3 S=1:2,000



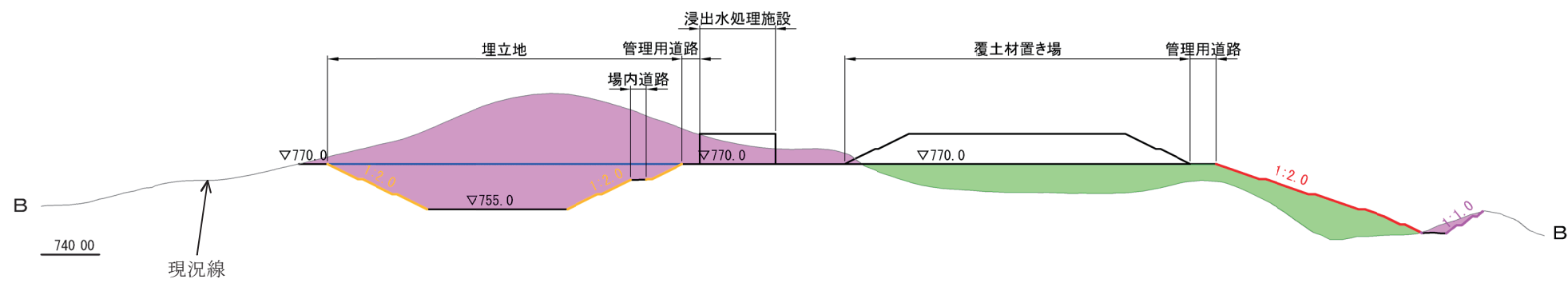
標準断面図(飯綱町 地蔵久保)

A1 S=1:1,000
A3 S=1:2,000

A—A' 断面図



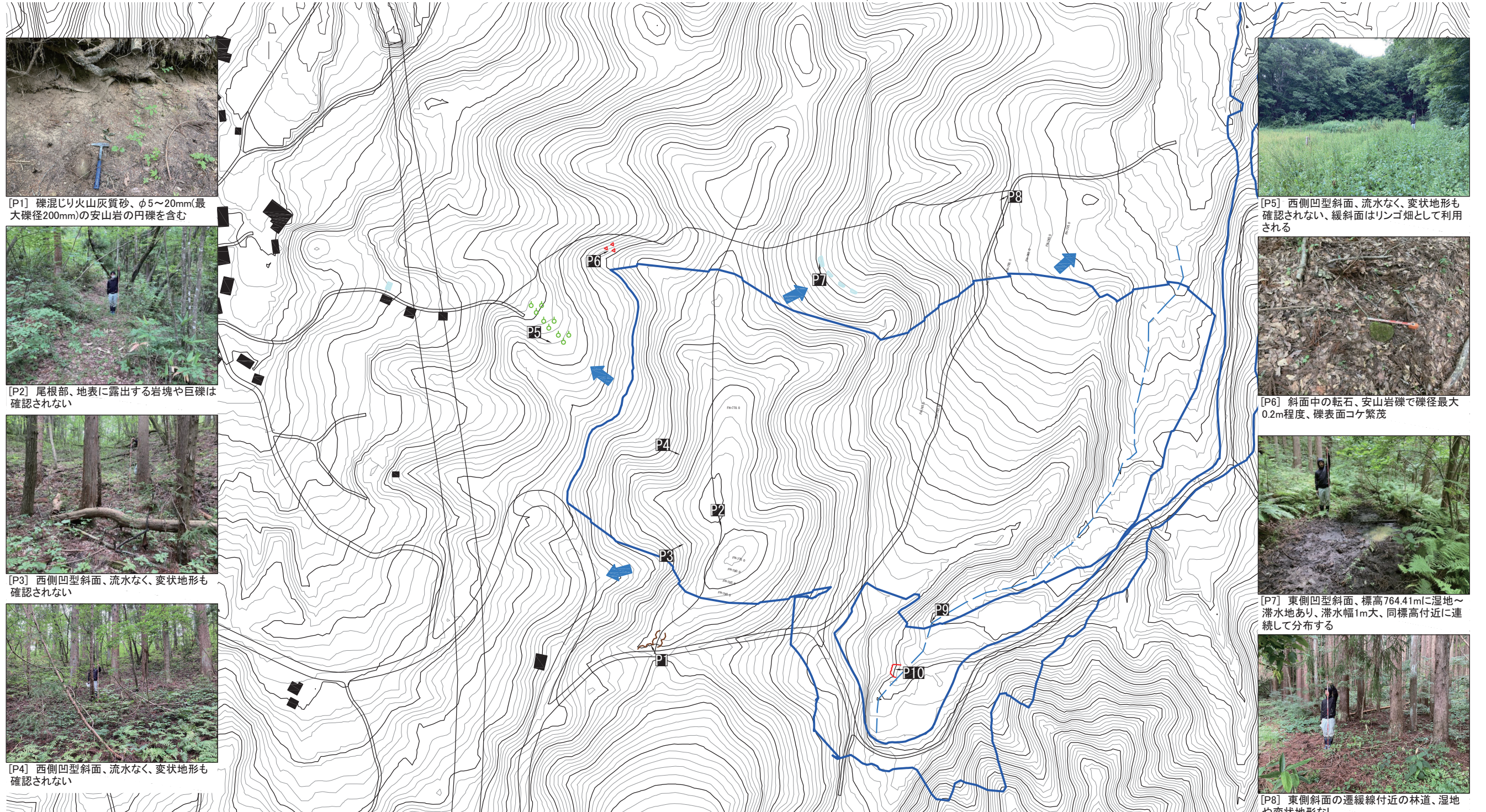
B—B' 断面図



候補地の現況報告 (地形・地質・水文)

(飯綱町 地蔵久保)

A1 S=1:1,500
A3 S=1:3,000



[P1] 礫混じり火山灰質砂、φ5~20mm最大礫径200mmの安山岩の円礫を含む



[P2] 尾根部、地表に露出する岩塊や巨礫は確認されない



[P3] 西側凹型斜面、流水なく、変状地形も確認されない



[P4] 西側凹型斜面、流水なく、変状地形も確認されない



[P5] 西側凹型斜面、流水なく、変状地形も確認されない、緩斜面はリンゴ畑として利用される



[P6] 斜面中の転石、安山岩礫で礫径最大0.2m程度、礫表面コケ繁茂



[P7] 東側凹型斜面、標高764.41mに湿地~滞水地あり、滞水幅1m大、同標高付近に連続して分布する



[P8] 東側斜面の遷緩線付近の林道、湿地や変状地形なし



[P10] 地山とおもわれる沢底側面、凝灰質な砂が混入するシルトで礫分の混入少ない



[P9] 東側の沢、流路幅1m程度、沢底堆積物少ない、沢底の転石は最大φ0.4m程度の円礫

記号	名称	記号	名称
	開発範囲		土石流堆積物
	地すべり地形		崖錐堆積物
	滑落崖地形		露頭 (沢底露岩部)
	段丘面		露頭 (露岩部)
	湿地		露頭 (土砂部)
	沢地形		転石
	果樹園		湧水

地区	評価項目	現地概要	現地写真
飯綱町	地形	・丘陵地形の尾根部に位置し、凹型斜面に崩壊地などの変状地形は確認されない	P3、P4、P5、P8
	地質	・飯綱山を起源とする第四紀の岩層なだれ堆積物が分布するが、斜面は安定しており、尾根部の地表付近には岩塊や巨礫等は認められない (斜面転石は最大径0.2m程度の安山岩)	P1、P2、P6、P9、P10
	(地下水)	・東側の標高760m付近の凹型緩斜面はリンゴ畑として利用されるが、顕著な湧水や取水施設等は確認されない ・西側の標高764.4m付近の凹型斜面で滞水地~湿地が認められるが、集水域は狭く、周辺地下水への影響は少ないものと想定される	P3、P4、P5、P7、P8
	留意事項	・岩層なだれ堆積物よりなる丘陵地で、巨礫等を含む可能性が考えられる ・沢地形は未発達で、地山の透水性は高いものと推測される。地下水水位は標高760m付近に分布するものと考えられる	

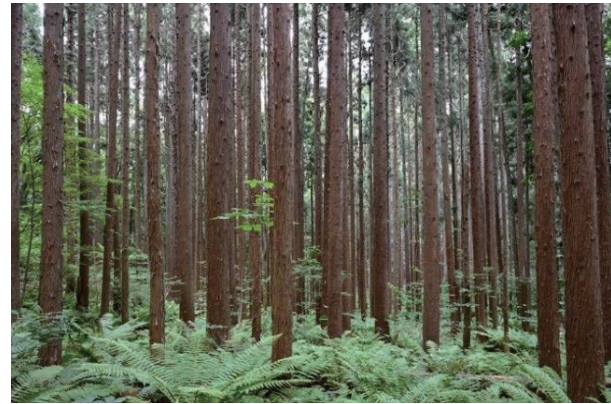
: 写真位置・番号、撮影方向

: 想定地下水流動方向

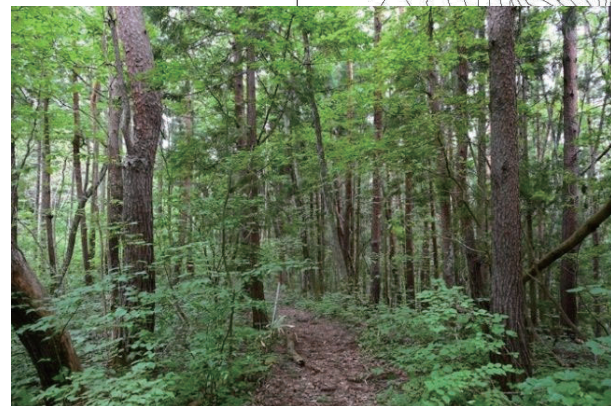
地形・地質 現地踏査結果図 (飯綱町 地蔵久保)

候補地の現況報告（動植物）

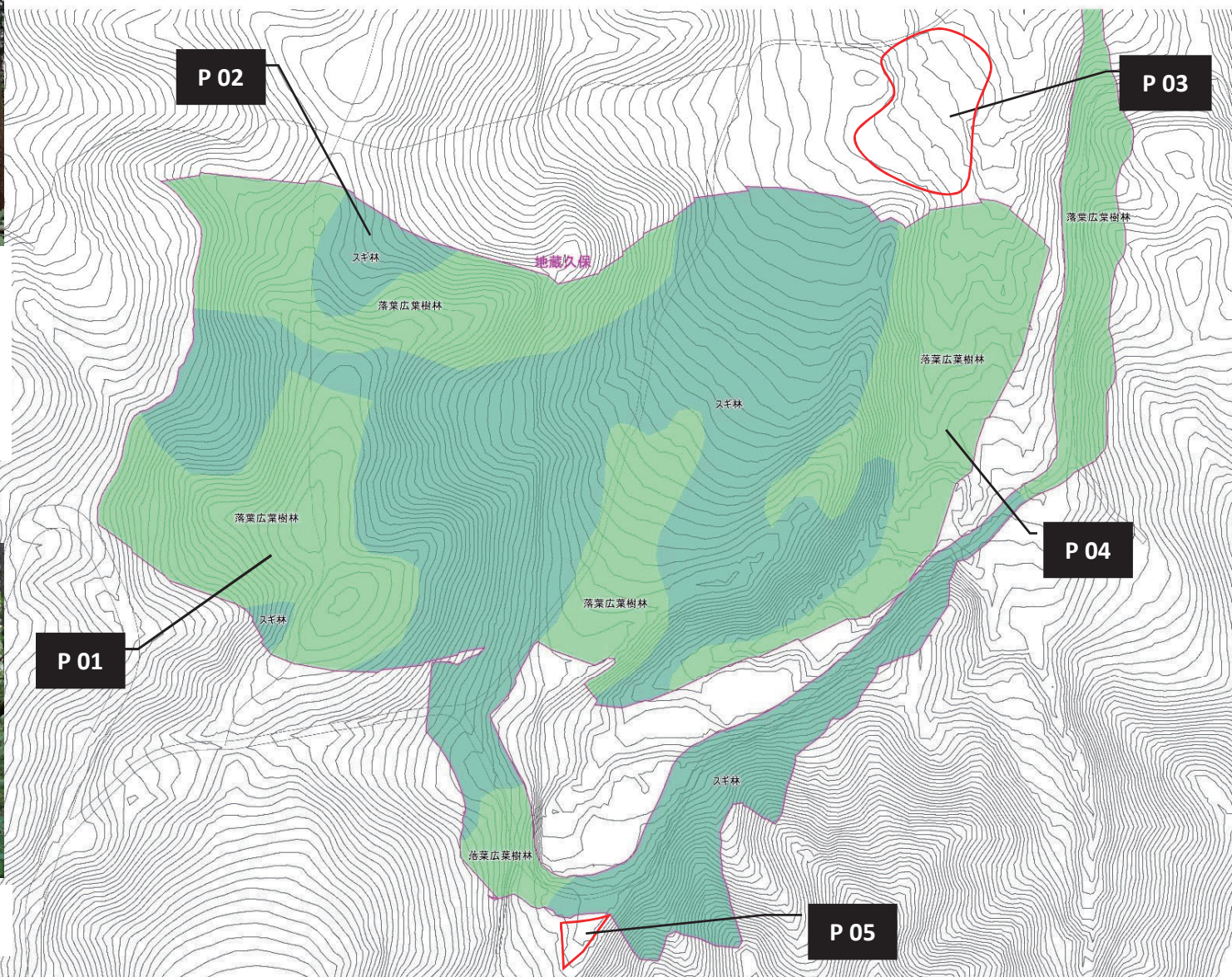
地蔵久保



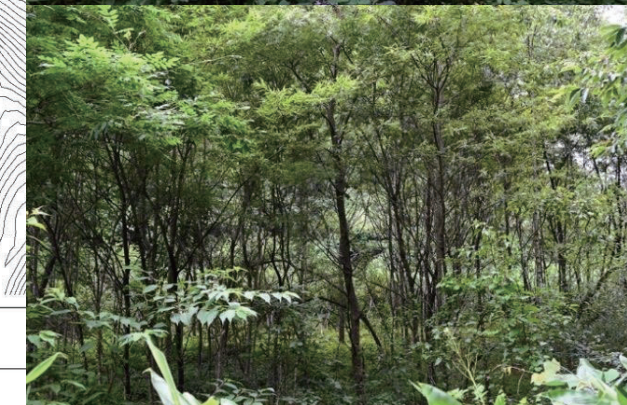
[P 02] 候補地の北側から東側にかけての斜面は、広くスギ植林となっている。スギは植栽から年数が経過しており、胸高直径50cm以上の大径木となっているものも見られる。下枝も少なく、林内空間は広い。
本地域のスギ植林は、猛禽類の営巣環境として良好な環境と考えられる。



[P 01] 候補地の西側の尾根上には、クリーコナラ群集やアカマツ群落を確認された。



[P 03] 候補地の東側に隣接した箇所は、耕作放棄地となっている。ススキやヨモギ等からなる草地や、ハルニレやカンボク、カサスゲ等の生育する湿地となっている箇所が確認された。また、両生類(ヤマアカガエル)の生息が確認された。



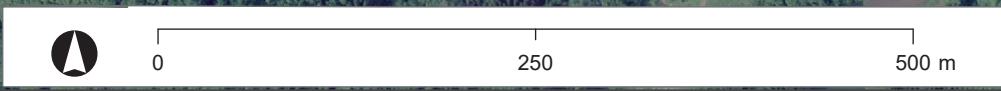
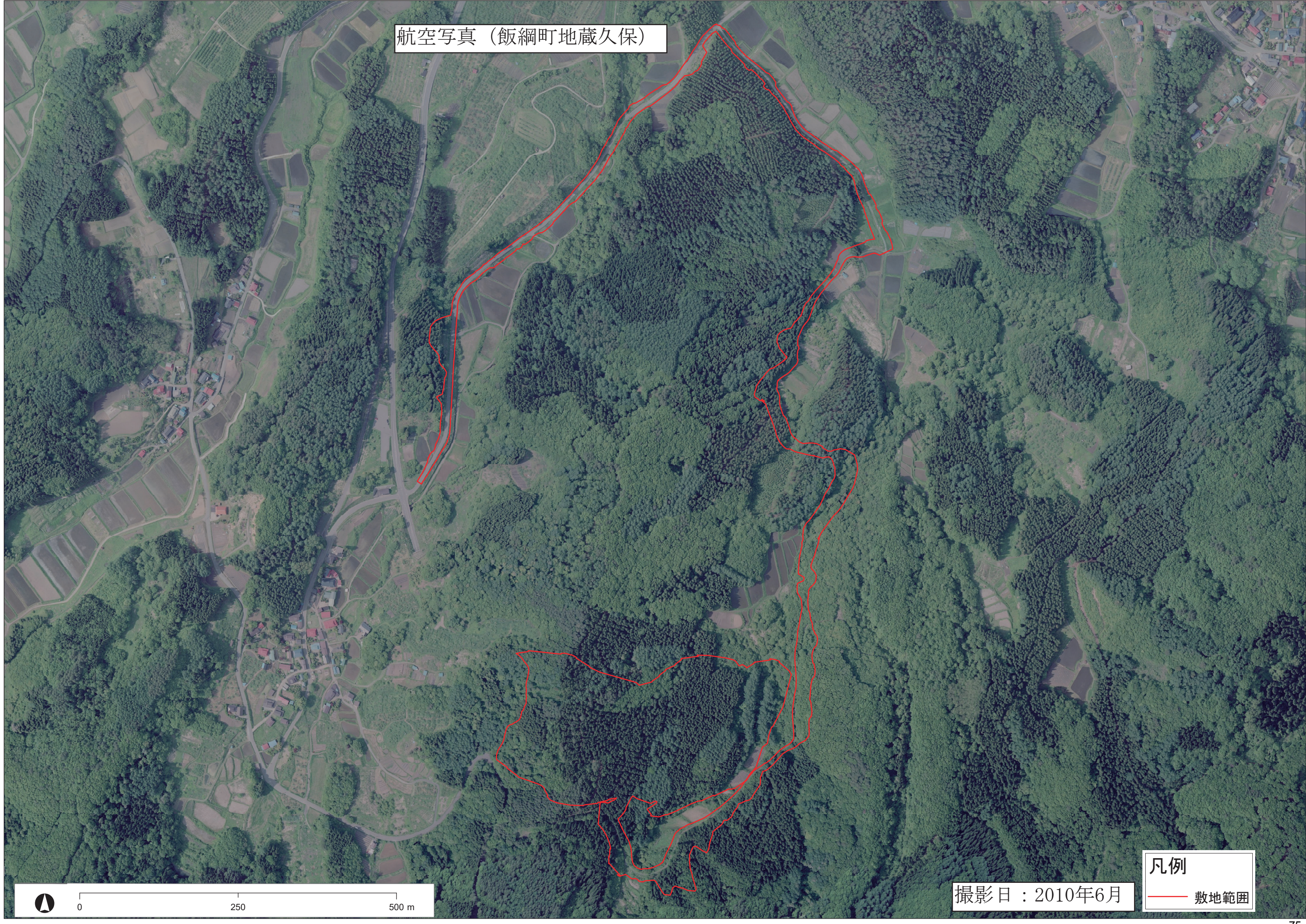
[P 04] 東側の水路沿いには、平坦な湿地が形成されている。ヤナギ高木林となっている箇所が広く確認された。



[P 05] 東側の水路沿いに池が確認された。池ではモリアオガエル(長野県RDB:準絶滅危惧種)の卵塊が確認された。

評価項目		現地概要
希少動植物の確認状況	動物	モリアオガエル(長野県RDB:準絶滅危惧)
	植物	なし
	生息・生育環境	<ul style="list-style-type: none"> 中央部から東側にかけての凹状の斜面のスギ植林は、大径木があることや、林内空間が広いことから、猛禽類の営巣環境として良好な環境と考えられる。 東側の水路沿いには、平坦な湿地があり、両生類の生息地となっている。
自然の改変度		<ul style="list-style-type: none"> 候補地の尾根上は、クリーコナラ群集(植生自然度7)やアカマツ群落(植生自然度7)となっている。 中央部から東側にかけての凹状の斜面はスギ植林となっている。 候補地の東側に隣接した箇所には耕作放棄地があり、ススキやヨモギ等からなる草地やハルニレやカンボク、カサスゲ、ヤナギ類等の生育する湿潤な樹林となっている。
留意点		<ul style="list-style-type: none"> 改変地域内で猛禽類の営巣が確認された場合は、人工代替巣の設置による代償措置が必要となると考えられる。 改変区域外での確認であった場合でも、工事影響を受ける可能性がある範囲での繁殖が確認された場合は、コンディショニング(馴化)や工事工程の調整などの環境保全措置が必要となると考えられる。

航空写真（飯綱町地蔵久保）



撮影日：2010年6月

凡例

— 敷地範囲

広域図（飯綱町地蔵久保）



凡例

	06_飯綱町地蔵久保
	長野広域連合管内 (小布施町を除く)

